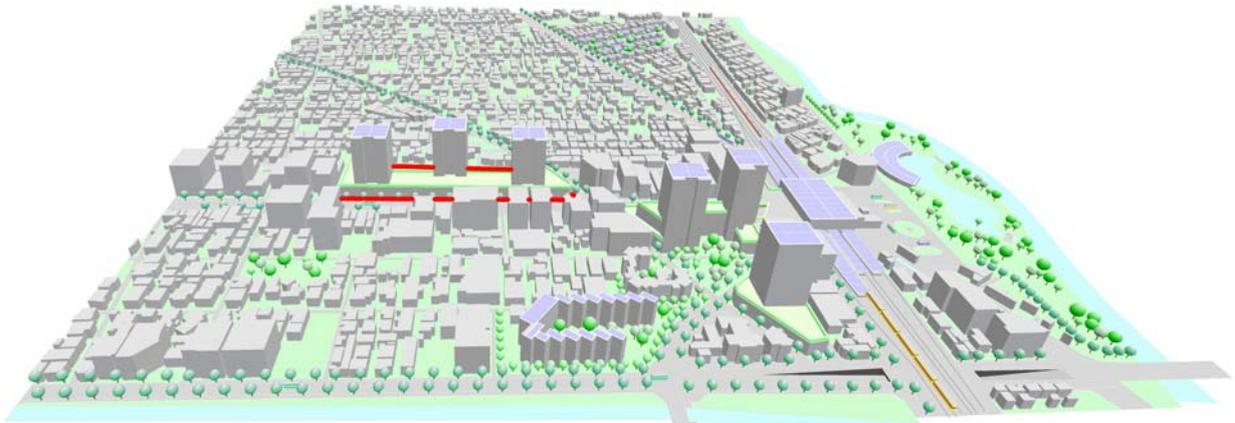


<大通り地区>



区分	大通り地区		
整備課題・方針	都市機能が集約される大通り地区にふさわしい商業・業務・居住等の複合施設の集積を図るとともに、高層化による緑地の創出を実現する。		
	大項目	中項目	技術・施策・提案(アイデア)
	対策メニュー	例示対策	
エネルギー分野	メニュー6 エネルギー負荷を削減するための対策及び	<低炭素都市づくりガイドラインに例示された対策> 1. 老朽建築物の面的な建替え	①日本設計の建築リニューアル実績【株式会社日本設計】 ②機能更新に対応した建築リニューアルの実績 ③ http://www.nihonsekkei.co.jp/project/index.php?action_user_project_list_do=true&cat=1&sub=2
	メニュー7 エネルギーの利用効率を高めるための	2. エリア・エネルギー・マネジメント・システム(AEMS)	①CEMS【三菱電機】 ②需要家側と供給側をつなぎ、エネルギーの効率化と電力供給の安定化を実現する仕組みです。 ③ http://www.mitsubishielectric.co.jp/corporate/giho/1202/pdf/1202104.pdf
		4. 土地利用の複合化(ミクストユース)	①日本設計の再開発・プロジェクトマネジメント実績【株式会社日本設計】 ②都市機能の更新を実現するマネジメント ③ http://www.nihonsekkei.co.jp/service/redevelopment.html
		<関連する対策、調査等>	①エレベーター・エスカレーター【三菱電機】 ②再生電力蓄電システムを採用したエレベーターです。 ③ http://www.mitsubishielectric.co.jp/news/2011/1013.html ②電力ピーク時のエレベーター消費電力を20%削減する技術です。 ③ http://www.mitsubishielectric.co.jp/news/2012/0703.html
		1. BEMS・TEMS	①統合管理 エネルギー管理BEMS【三菱電機】 ②ビルのエネルギー管理の効率化と省エネを図ります。 ③ http://www.mitsubishielectric.co.jp/shoene/products/bems.html ①「らくエコ」(ウェブ版省エネ支援サービス)【株式会社大林組】 ②クラウド利用でお客様保有施設のエネルギー管理システムを無償で提供 ③ http://www.obayashi.co.jp/press/news20110706 ①BILCON-Σ(ビルコンシグマ)【株式会社大林組】 ②快適性や信頼性の向上、省エネ・省力化を目指したBEMS ③ http://www.obayashi.co.jp/service_and_technology/related/tech010 ①建築・都市施設総合コンサルティング・環境・エネルギー総合計画の作成【株式会社日建設計総合研究所、株式会社日建設計】 ②ライフサイクルコンサルティング、環境配慮型施設、屋外環境の計画・設計などを行います。また、建物のエネルギー性能・経済性評価プログラムなどの開発も行います。 ③ http://www.nikken-ri.com/service.html http://www.nikken.jp/ja/solution/index.html ① 建物運用段階のコンサルティング【株式会社日建設計総合研究所、株式会社日建設計】 ②運用段階のエネルギー診断、運用改善案の立案、ESCO導入可能性調査、環境会計の導入支援などを行います。 ③ http://www.nikken-ri.com/service.html http://www.nikken.jp/ja/solution/index.html

2. コミッショニング	<p>①建物運用段階のコンサルティング・コミッショニング【株式会社日建設計総合研究所、株式会社日建設計】 ②第三者の立場での性能を検証、運用段階のエネルギー診断、運用改善案の立案します。 ③http://www.nikken-ri.com/service.html http://www.nikken.jp/ja/solution/index.html</p>
3. ZEB設計	<p>①建築と環境の技術統合支援・ZEB化コンサルティング【株式会社日建設計総合研究所、株式会社日建設計】 ②環境親和技術のエンジニアリングデザイン支援として、エネルギー消費量分析、熱源計画、照明計画、OA機器計画を通してZEB化を推進します。 ③http://www.nikken-ri.com/service.html http://www.nikken.jp/ja/solution/index.html</p>
4. トップランナー機器開発・導入	<p>①LED照明と輻射空調など先進技術の導入によるビル低炭素化【三菱地所設計】 ②低炭素型モデルオフィス『エコツヴェリア』や大手町ビなど、トップランナー機器の導入により多くの低炭素型オフィスを実現させています。 ③http://www.mj-sekkei.com/cgi-bin/works/search.cgi?Mode=Preview&Id=474</p> <p>①NEXAT(ネクサット)【株式会社大林組】 ②省エネ、快適性向上が図れる多機能ダブルスキンサッシ ③http://www.obayashi.co.jp/service_and_technology/related/tech056</p> <p>①タスク・アンビエント空調「O-TASC」【株式会社大林組】 ②エコで快適なタスク空調 ③http://www.obayashi.co.jp/press/news20100525</p> <p>①低炭素型のコンクリート「クリーンクリート」【株式会社大林組】 ②二酸化炭素排出量を大幅に低減する、環境に優しいコンクリート ③http://www.obayashi.co.jp/service_and_technology/related/tech_d074</p> <p>①グリッドシステム天井(O-GRID)用照明器具「エコルミLED」【株式会社大林組】 ②省エネ性能トップのLED照明器具 ③http://www.obayashi.co.jp/press/news20110728</p> <p>①O-GRID600(オーグリッド600)【株式会社大林組】 ②高効率照明器具「エコルミ」を用いた省エネで経済的なシステム天井 ③http://www.obayashi.co.jp/service_and_technology/related/tech012</p> <p>①LED照明器具「MILIE」【三菱電機】 ②高効率、高省エネ、高演色を誇るLED照明器具と制御システムを提供します。 ③http://www.mitsubishielectric.co.jp/group/mf/milie/</p>
5. センサー・制御装置開発・導入	<p>①RFIDタグによるハンズフリーでの入退管理・在席情報を活用した省エネシステム【株式会社大林組】 ②空調や照明の省エネをはじめとする様々な最適化が可能な制御システム ③http://www.obayashi.co.jp/press/news20100329</p> <p>①携帯電話の赤外線通信を使った空調照明制御システム【株式会社大林組】 ②利便性、快適性、省エネが図れる制御システム ③http://www.obayashi.co.jp/press/news20101216_01</p>
6. 蓄熱システム開発・導入	<p>①「タンク式中温冷水潜熱蓄熱システム」【株式会社大林組】 ②設備のコンパクト化、CO2排出量の削減、ランニングコストの削減が図れる潜熱蓄熱システム ③http://www.obayashi.co.jp/press/news20100518</p>
8. 省エネ設計・シミュレーション	<p>①エコナビ【株式会社大林組】 ②建物のライフサイクルにおけるCO2とエネルギーコストの削減効果が算出できるソフトウェア ③http://www.obayashi.co.jp/service_and_technology/pickup005</p> <p>①ZEC(ゼロエネルギー施工)【株式会社大林組】 ②建設事業におけるエネルギー消費をゼロに ③http://www.obayashi.co.jp/news/news_20120327_1</p> <p>①高温冷水システム【株式会社大林組】 ②必要な分だけ、必要な温度に冷却する省エネ冷熱源システム ③http://www.obayashi.co.jp/service_and_technology/related/tech022</p> <p>①クールエアキャプチャ【株式会社大林組】 ②データセンターのサーバールームを天井から冷却する省エネ空調システム ③http://www.obayashi.co.jp/service_and_technology/related/tech054</p>
メニュー8	<p><低炭素都市づくりガイドラインに例示された対策></p>
未利用エネルギーを活用するための対策	<p>4. ヒートポンプ</p> <p>①ヒートポンプ【三菱電機】 ②空調用高効率ヒートポンプの水蓄熱ユニット「コンパクトキューブICE」 ③http://www.mitsubishielectric.co.jp/news/2009/0609-a.html</p>

<p>メニュー9 再生可能エネルギーを活用するための対策</p>	<p><低炭素都市づくりガイドラインに例示された対策> 1. 太陽エネルギーの利用</p>	<p>①太陽光発電・太陽熱利用の導入検討【株式会社オリエンタルコンサルタンツ】 ②地域における太陽光・太陽熱の利用可能量の算出、また地域防災・避難拠点への導入等の観点から、望ましい導入方法を提案します。 ③http://www.oriconsul.com/service/pdf/environment/energy_conserv.pdf</p>
	<p>a. 発電利用</p>	<p>①三菱産業用太陽光発電システム【三菱電機】 ②高校率を誇る太陽光発電パネルとパワーコンディショナーを提供します。 ③http://www.mitsubishielectric.co.jp/service/taiyo/sangyo/</p>
	<p>2. 地中熱の利用</p>	<p>①地中熱利用【株式会社大林組】 ②地中の安定した熱を使わないのは「もったいない」 ③http://www.obayashi.co.jp/rd/newoffice/newoffice_change03</p>
<p>みどり分野</p>	<p>メニュー14 大規模な緑地の保全と適正な管理</p>	<p><低炭素都市づくりガイドラインに例示された対策> 2. 木質系資源のリサイクルシステム</p> <p>①チップクリート緑化工法【株式会社大林組】 ②強酸性土壌や岩盤などの斜面でも緑化できるのり面緑化工法 ③http://www.obayashi.co.jp/service_and_technology/related/tech_d024</p> <p>①タイヒヤトル工法【株式会社大林組】 ②建設副産物をリサイクルし、植物の生育に適した緑化用土を製造するのり面緑化技術 ③http://www.obayashi.co.jp/service_and_technology/related/tech_d023</p>
	<p>メニュー16 ヒートアイランド対策</p>	<p><低炭素都市づくりガイドラインに例示された対策> (地区スケール) 4. 市街地・屋上及び壁面緑化</p> <p>①低木・地被類を組み合わせた多種多様な屋上緑化の提案【三菱地所設計】 ②建物屋上など緑化可能なスペースを積極的に活用します。超高層屋上部分は、薄層緑化技術の採用により風雨の強い場所での環境適応性・安全性を検証した上で緑化を行っています。低層基壇部にも中、高木を配置して、地上部の緑化のみならず、ヒートアイランド現象の緩和にも努めます。外構部の壁面でも取り換え可能なプランターによる壁面緑化を実施します。 ③http://www.mj-sekkei.com/company/pdf/vol06.pdf</p> <p>①特殊空間緑化の導入支援【株式会社オリエンタルコンサルタンツ】 ②ヒートアイランド現象の緩和などを目的に、特殊空間における緑化の環境改善効果や維持管理・経済性等の検証を行いつつ、路面電車軌道敷、建物屋上、壁面、擁壁など、都市における最適な緑化のあり方を提案します。 ③http://www.oriconsul.com/service/pdf/environment/lowcarbon_city_plan.pdf</p> <p>①薄層緑化システム「Green Cube」シリーズ【株式会社大林組】 ②薄層緑化システム「グリーンキューブ ライト®」を中心とした屋上緑化技術 ③http://www.obayashi.co.jp/service_and_technology/01detail01</p> <p>①壁面緑化システム「Green Cube Wall」(グリーンキューブウォール)【株式会社大林組】 ②ダブルスキン構造で、壁面と一体化することで、バルコニーなど、様々な場所に安全に取りつけることができる壁面緑化システム ③http://www.obayashi.co.jp/service_and_technology/01detail02</p> <p>①基本設計・実施設計【株式会社日建設シビル、株式会社日建設】 ②設計条件にもとづき、社会的要求事項、工事費などから基本設計を行い、これを受けてデザイン・技術の両面から詳細な設計を展開します。特に屋上緑化などは建築計画と密接に連携して行います。 ③http://www.nikken-civil.co.jp/sekkei/index.html http://www.nikken.jp/ja/solution/index.html</p> <p>5. 保水及び散水装置開発・整備</p> <p>①保水及び散水装置の開発・整備【三菱地所設計】 ②ビルの中水処理設備より、中水を地下駐車場内に設けた中水受水槽に供給、加圧ポンプにより、地上の車道部に散水するシステムを構築することで、ヒートアイランド対策に寄与しています。 ③http://www.mj-sekkei.com/cgi-bin/works/search.cgi?Mode=Preview&Id=394</p>